

日商テクノ

自社製。パックご飯寄付

竹炭
さんまい

子ども食堂ネットに780個

日商テクノ（郡山市富田町、小川典子社長）は12日、郡山市子ども食堂ネットワークに対し、自社生産のパックご飯「竹炭さんまい」780個を寄付した。同社から市への寄付は初めて。

竹炭さんまいは、同社が昨年度に取り組んだ農業事業で生産した米。竹炭で土壌改良を行うことで、無農薬栽培とした。



締役、椎根健雄市長、伊藤恵美市子ども部長らが出席。小川社長が椎根市長に目録を手渡し、感謝状を受けた。

小川社長は「健康な食品を子どもたちに食べてほしい」と話し、椎根市長からは「子ども食堂の安定的な運営に、食材確保は課題となっている。長期保存できる食品はとてもありがたい」と謝意を示した。

感謝状を掲げる小川社長（中央）と小川常務（右）